

神奈川歯科大学 理事長
鹿島 勇

限界を超えてその先へ

新年明けましておめでとうございます。

世界中に蔓延したコロナ、ロシアのウクライナ侵攻、各地で発生する異常気象や地震そして内戦や国際紛争による食料危機等、私達は突然に歴史の転換点に立つことになりました。これらの事象は、物事の価値観や社会のしくみの劇的な変化そして過去の経験や実績が通用しない時代の到来を示唆します。

そこで今年の標題は、今年の beyond the next (次のその先へ) からジャンプして、beyond the limits “限界を超えてその先へ” としました。

人口動態と鰐（ワニ）の口

2025年、団塊の世代（1947～1949年生まれ）全員が75歳以上の後期高齢者となります。さらに2040年には、団塊ジュニア世代（1971～1974年生まれ）が65～70歳を迎えます。人生100年時代を考えた時、日本は50年間に渡って超高齢化社会が続くこととなります。

一方、国の税収と歳出とのバランスは、1990年から現在まで大きく乖離し、長年に渡って赤字が続いています。その大きく開いた赤字の状態は、ワニの口と比喻されています。この赤字を補填するために発行された国債は、今や1000兆円を超える国の借金となっています。その張本人が年金、医療、介護等の社会保障制度であることは周知の事実です。

そこで、人口動態とワニの口を重ね合わせて日本の未来図を描いた時、新たな社会的問題が浮かんできます。それは、65歳以上の5分の1が認知症に罹患することから、その医療と介護によってワニの口がさらに大きく開いていくことです。しかもその状況が50年間続くこととなります。

歯科・健脳クリニック日本橋

私達は、日本の人口動態と財政状況を背景に、将来社会的問題となる認知症に着目してきました。認知症とは、疾患の名前ではなく病気の状態のことを指します。病状は、“物忘れ”等の認知機能低下から日常生活に支障をきたす認知症まで様々です。そして、認知症と口の中の環境（咬み合わせ、オーラルフレイル、歯周病等）とが密接に関係していることが明らかに

なってきました。

そこで本学は、新しい発想の医療機関の創発を目指して、350年の歴史を有する老舗百貨店である三越伊勢丹と提携を結びました。そして、口腔疾患と脳機能を組み合わせた歯科・健脳クリニックを日本橋三越本店内に開設することになりました。この医療機関の立ち上げは日本で初の試みとなるでしょう。三越伊勢丹は、このクリニックを顧客およびその家族や関係者との新しい信頼関係構築の手段として利用することができます。一方本学は、異業種とのコラボによる新しい形の医療系大学としてのブランド化を図ることができます。また、認知症と口腔疾患の早期発見と治療は、医療保険増大の抑制に繋がります。それはパッケージ化された医療技術として海外への輸出が期待されます。

この構想は、マニフェスト・デスティニー（定められた運命）ともいえる日本の超高齢化社会が抱える課題への挑戦、といっても過言ではありません。

成功の方程式

一般的に企業が1つのプロジェクトを立ち上げた時、事業の三原則（人材・戦略・マーケティング）と経営の三原則（集客・生産性・単価率）そしてヒットの三原則（Only one・好奇心・感動）である3つの円が交わる部分の大きさでその成否が決まると言います。

今回、立ち上げた歯科・健脳クリニックは、3つの円の各キーワードを最大公約数で充足していることを確信します。さらに成功を確実にするためには、もう1つの交点を最大にする必要があります。それは、“Patient（患者様）からCustomer（お客様）へ”、“大学のアカデミズムから匠のアカデミズムへ”そして“個人プレーからチームプレーへ”の新たな3つの円と考えます。

すなわち、従来の医師と患者との関係を超え、お客様の要望を満足させる医療人へと自分自身を変革することが必要です。そして、臨床の現場で長年培ってきた専門性を軸に、匠あるいは職人の集団と形容されるチームとしての医療を提供することです。そのホスピタリティーを通して、お客様にクリニックの価値を認知していただき、さらに信頼し利用していただくことによって初めて成功と言えるでしょう。

おわりに

3年間に渡って未来化構想の最終着地点を探し求めてきました。数々の話や提案があるものの、交渉に1年かけても締結には至りませんでした。しかし今年の4月、不思議な運命とも言える出会いがありました。初対面から3ヶ月後には仮契約を結び、今年の3月には開院の運びとなりました。このセレニディピティ（素敵な偶然）に感謝しながら理事長として14回目の新年を迎えます。

新年のご挨拶



神奈川県立歯科大学 学長 櫻井 孝

謹んで新春の御慶びを申し上げます。

将来予測が困難な時代に突入し、VUCAの時代と言われています。コロナ禍やロシアのウクライナ武力侵攻、中国の「一帯一路」構想など、社会を取り巻く環境はまさに先が見えない状態を呈しております。このような時代には様々な資源確保が重要であり、とりわけリーダーシップを発揮できる人的資源を確保することが重要です。本学は今年も人材育成に邁進してまいります。皆様の御支援を御願ひ申し上げます。



神奈川県立歯科大学短期大学部 学長 石井信之

ウサギは穏やかで温厚そうに見えるが、実は気が強く意思を曲げない。30年前に研究室で患者由来精製抗原から抗体作製のために30匹のウサギと一緒に暮らし、ウサギの一途な性格を悟った。母も娘も兎年で、一途（強情）な性格を1番理解している。アフターコロナの2023年（卯年）は、医療教育の目的達成に必要な人格形成を

図り、社会性を養う大切な教育活動の制限解除が期待される。対面教育によって、病める人の心を開き信頼関係が構築できる一途（ひたむき）な医療人の育成に努めます。



神奈川県立歯科大学附属病院 病院長 井野 智

当院は昨年11月に5周年を迎え、HPのトップページも、当院を支える「モノ」から「ヒト」へとフォーカスを変えました。いくら超一流の設備を用意しても、どう動かし、いかにして患者さんのお役に立つことができるのか。院内スタッフのアイデアで、リニューアルした

ところです。今年も色々なことにチャレンジしながら、親しみを感じていただける病院を目指して、歩みを進めていきたいと考えております。本年も宜しく御願ひ申し上げます。



東京歯科衛生専門学校 校長 佐々木ひろみ

昨年は、コロナ禍での教育の質の担保に、教職員一同となり邁進した一年でもありました。預かった学生を大事に、愛のある教育を徹底し早5年目、変化を恐れずに前を向いてチームで臨んできました。お陰様で新入生の確保も安定しており、本校の教育の良さが周知されつつ

あることを嬉しく感じております。「愛の反対の意味は、憎しみではなく無関心である」マザーテレサの言葉です。常に学生と同じ目線に立ったTDHであり続けます。



神奈川県立歯科大学同窓会 会長 大館 満

昨年の夏から新型コロナウイルスはオミクロン株に代わり感染しやすくなっています。11月には第8波にさらされ、新年からの感染者激増を危惧しております。ただ、悪いことだけではなく同窓会の学術講演会はオンラインあるいはハイブリッドの講習会に移行しており、この方

式であれば地域に関係なく遠方の会員の方でも在宅で最先端の学術講演が気楽に視聴でき、ご好評をいただいております。今年こそは新型コロナウイルスからの脱却を祈念しております。

あけましておめでとうございます



神奈川県立歯科大学 副学長・大学院研究科長 榎木 恵一

新年あけましておめでとうございます。今年、卯年です。ウサギの様にピョンピョンと跳ねて、コロナで萎んだ気持ちも大地を大きく跳ねて、巻き返す年にしたいものです。また、神奈川県立歯科大学も更なる発展が楽しみな一年になるのではないのでしょうか。一方で、ウサギの様に慎重な一面も大切になるかもしれません。大学院も、課題を精査し充実を目指したいと思っております。教職員の皆様のご協力が必要です。今後ともよろしく御願ひいたします。



神奈川県立歯科大学附属横浜クリニック 院長 兎玉利朗

新年明けましておめでとうございます。日頃より横浜クリニックの運営にご尽力いただき感謝しております。昨年はCOVID19感染症の対応に追われた1年でしたが、まだまだ安心できる状態ではございません。これまで当クリニックでは、徹底した院内感染防止対策により、患者様に安心・安全な医療環境を提供してまいりました。令和5年は、さらなる飛躍の年とすべく、専門外来等（難治性腹痛・便秘異常外来、デジタルデンティストリーの推進、訪問歯科診療）の充実をはじめ、社会情勢に応じたクリニックの診療体制の構築を実施するとともに、地域医療に貢献すべくスタッフ一同邁進いたす所存でございます。今後ともご指導の程よろしく御願ひ申し上げます。



「形態は機能に従う」 法人事務局長 菅原光則

ガラガラダドッスン!!

毎朝理事長室での打ち合わせはこの騒音との戦いから始まる。新本部棟建築工事の音だ。新病院完成と同時に本部棟建築委員会を立ち上げ検討を重ね、今年の12月に新本部棟は完成する。斬新なデザインの中に機能性を重視した設計になっている。アメリカの建築家ルイス・サリヴァンは「形態は機能に従う」という言葉を残した。これは、機能が満足すれば、建築的な美は自然に、そして必然的についてくるということを意味している。2023年は新本部棟の建築状況を楽しみながら、皆様と共に歩みたいと思っております。



神奈川県立歯科大学短期大学部同窓会 会長 鈴木幸江

新年明けましておめでとうございます。神奈川県立歯科大学短期大学部同窓会第9代会長になりました鈴木幸江です。

同窓会は、先輩の方々が築き上げてきた伝統を継承するとともに後輩たちが新しい時代に抱く夢と希望を共有したいと考えます。そのことによって神奈川県立歯科大学ファミリーの絆がより深まるよう努力させていただきます。

同窓会も近く創立70周年を迎えます。今後ともご支援ご協力の程なにとぞよろしく御願ひ申し上げます。

新本部棟工事進捗

新本部棟建築に向けて2022年7月より工事が本格的に開始されました。山留工事・杭工事が完了し、現在は土工事・基礎躯体工事に移行しております。工事車両が日々行き交い、大型重機も入り振動と騒音が鳴り響いています。工事は順調に進んでおり、2024年1月より執務を開始する予定です。

また、新本部棟建築に付随して駐輪場を新設し、2022年12月1日より利用を開始しました。夜も明るく、出し入れがしやすくなりました。



新駐輪場（工事中）



新駐輪場（完成）

剖検センター 感謝状受領

神奈川歯科大学・神奈川剖検センター長に感謝状
法医学分野教授／神奈川剖検センター長の長谷川巖先生に、神奈川県内の警察署より例年多くの感謝状が授与されています。2022年も署管内で発見された多数の死因究明について、検案等を献身的に実施され警察業務の運営に多大な貢献をされたことに対して大磯警察署・高津警察署・伊勢原警察署より感謝状が授与されました。



クラウンブリッジ補綴学大学院生 足立先生受賞

2022年9月23日（金）～24日（土）に北海道札幌市で開催された第32回日本口腔内科学会・第33回日本臨床口腔病理学会・第35回日本口腔診断学会、3学会合同学術大会において、クラウンブリッジ補綴学大学院3年の足立拓也先生が「口腔カンジダ症における唾液メタボローム解析」という演題で大会長賞を受賞致しました。発表内容は口腔カンジダ症に関連する唾液代謝物質の網羅的解析についての研究となります。口腔カンジダ症は近年の超高齢化社会により増加しており、大きな社会的問題となっています。また、唾液検査は昨今の新型コロナウイルスの流行も相まって、診断ツールとして特に注目されています。

足立先生より「将来的には口腔カンジダ症の予防・早期発

見・治療が可能となることを目的として、今後はこの唾液成分（代謝物質）に焦点を当て、口腔カンジダ症との関連性を調査していきます」とのさらなる強い意気込みをお聞きすることができました。



ねんりんぴっくかながわ 2022

横須賀市卓球交流大会に参加しました！

2022年11月6日（日）～9日（水）にかけて、第34回全国健康福祉祭（ねんりんぴっくかながわ）が開催され、全国から延べ約60万人（観客含）が参加しました。28のスポーツ交流大会・4つの文化交流会が県内各所で催され、横須賀市では横須賀アリーナをメイン会場に卓球交流大会が開催されました。

「市全体でのおもてなしを」（上地克明市長）という号令の下、多くの企業が協力する中、本学は神奈川県立保健福祉大学と共に「未病改善教室企画」に出展しました。

世情を鑑み、最も歯科大らしい「無料歯科検診」は断念し、その代わりに（株）エーザイの「脳機能診断」と、板宮朋基教授の「AR浸水疑似体験アプリ」を提供しました。

多くの選手・関係者の皆様が試合の合間にブースにお越しになり、iPadを使った15分のセルフチェック「のうKnow」は、ご高齢の皆様に人気を博しました。特に広島県代表の皆様

は事前に大会概要をチェックし「必ずやろう」と話していたとの事で、選手全員で訪れてくださいました。浸水体験は、選手よりも自治体の方々、県や市の担当者の関心が高く「歯科大さん、このような技術をお持ちなんですか！」「リアル感が半端ない！」と驚かれていました。

2日間の出展では、様々な方々と交流し、その取り組みを通じて本学の認知度アップを果たせたと考えております。



三越伊勢丹外商部の皆様へ、説明会を開催しました！

2023年春、本学と日本橋三越本店は、口腔疾患と認知症予防を組み合わせた新しいコンセプトの医科歯科連携医療機関「歯科・健脳クリニック日本橋」を開設します。

これに先立ち、2022年11月1日（火）及び15日（火）に三越劇場において三越伊勢丹外商部の延べ280名の皆様を対象に説明会を開催しました。

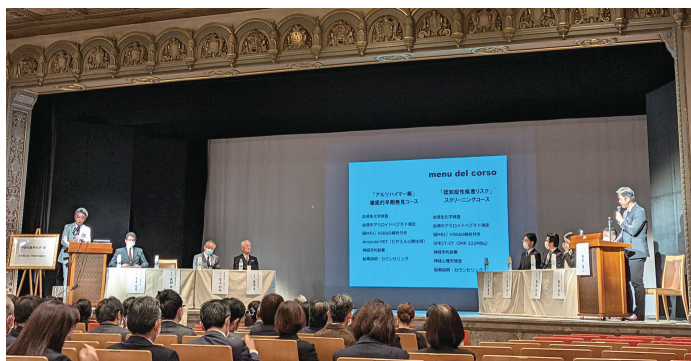
日本一と称される三越伊勢丹外商部の中でも日本橋本店は別格で、年間数億円を超える販売実績を誇る皆様との、いわば真剣勝負という認識です。「分かり易く伝える」事を主眼におき、進行や資料については何度も打合わせを重ねて臨みました。

今までに経験のない一種独特な雰囲気の中、鹿島勇理事長を始め各先生方は、各々のコンセプトや各分野における特徴を粛々と伝え、予定の1時間は瞬く間に過ぎました。

クリニック成功の一つのカギを握る「外商の皆様方の気持ち

を捉える」という目的は、その後の三越様からの報告を伺う限り大成功でした。「評判もとても良かった」という言葉に安堵しております。

一つの大きなハードルを乗り越え、開設に弾みがつきました。教職員皆様方のご支援を賜りながら、開設に向けて歩んで参ります。



貴乃花特任教授特別講義

2022年11月16日（水）、第65代横綱で本学の特任教授である花田光司氏に、1年生の「スポーツ」の授業を担当していただきました。

講義は対面とオンラインのハイブリッド形式で実施されました。

教室には、1年生だけでなく、他学年の学生数名と本学の教職員、および、神奈川県新聞社の取材も加わり、学生はいつもと違った雰囲気の中、真剣に受講しておりました。

講義の内容は、『相撲道』をテーマに、「現役の時に感じた歯の大切さ」・「丹田と四股」・「怪我からの復帰と精神力」・「相撲道と日本の心」について現役当時を振り返りながら講義していただきました。

歯科大学の授業ということもあり、歯科領域に関する話題にも触れ、相撲のみならず、日常生活においても、身体の軸が非常に大切であると述べられました。現役時代、身体の軸を整えるためには、かみ合わせの調整が非常に重要であると実感した

ことが、本学の特任教授に就任するきっかけとなったそうです。

授業の中盤には、自らが四股を実演し、代表の学生をモデルに、正しい四股の踏み方を分かりやすくご指導していただきました。

最後に「日本一立派な歯科医師になって下さい！」と1年生全員にエールを送っていただきました。



卒業生が自費出版

「歯科医師になる！」発刊

歯科医師の魅力を多くの方に知ってもらい、将来の選択肢の一つに加えてほしいという思いから、第14回卒業生の久保倉弘孝先生が「歯科医師になる！人生を豊かにする選択肢 いま再注目される職業」を自費出版しました。

本学も取材に協力しており、歯科医師の魅力だけでなく神奈川歯科大学の魅力についても紹介されています。現役の歯科大生から歯科医師までの生の声が幅広く収録されている本書は、進路に迷っている中高生にとって実際のイメージをつかみやす

く、進路の選択に役立つ内容となっています。

お近くに歯科医師という職業に少しでも興味のある方がいらしたら、お薦めしてみてもいいのではないでしょうか。



「歯科医師になる！人生を豊かにする選択肢 いま再注目される職業」

歯科医師の未来を考える会編著

日労研, 2022.9

ISBN : 978-4-931562-1

定価 : 1,400円 + 税

附属病院だより

第27回指導歯科医講習会

2022年11月12日(土)、13日(日)の2日間にわたり、神奈川歯科大学附属病院7階フロアにおいて、第27回歯科医師臨床研修指導歯科医講習会(神奈川歯科大学FDワークショップ)が開催されました。昨年度に引き続き今年度も講習会は「対面」にて開催することができ、チーフスタッフフォースに東京医科歯科大学の鶴田潤先生をお迎えし、28名の歯科医師が受講いたしました。

講習会は7名を1グループとしたワークショップ形式で行われ、歯科医師臨床研修制度について等の講演を3題、「他己紹介」や「コンセンサスゲーム」を交えながら7つのセッションを2日間で約16時間受講しました。各セッションにおいて限られた時間内でのプロダクト作成に緊張感もあり、最初は慣れない様子でしたが、徐々にペースをつかみ各グループ内で活発な意見交換が行われました。またプロダクト作成後の全体討議においても、発表に対し積極的な討論が繰り広げられました。

コロナ禍での開催により、1日目終了後の懇親会の開催はありませんでしたが、2日目の夕方には「コンセンサスゲーム」や「お絵かき」の表彰式が行われ、受講者からは、「研修歯科医を指導するにあたって新しい知識を得られたことに加え改めて“気付き”を得ることができた」「なぜ賛成なのか、もしくは反対なのかなどしっかりと自分の意見を互いに伝えることで様々な考え方や捉え方を知ることができ、とても刺激を受けた」

等、実りある講習会の感想をいただきました。

最後に井野智病院長より修了証書授与とともに、講習会を開催するにあたり教員をはじめスタッフは約半年間の準備を経てこの日を迎えられたことが伝えられると、会場は大きな拍手に包まれ、有意義な2日間の全課程を締めくくりました。

(※集合写真はタスクの教員です)



クリニックだより

開設20周年を迎えて

横浜研修センター・横浜クリニックは、2002年7月にスタートし、おかげさまで20周年を迎えました。未曾有の災禍の中、一度は延期を余儀なくされましたが、2022年11月4日(金)に横浜ベイシェラトンホテル&タワーズで開催した「開設20周年記念懇親会」の会場には、200余名という多数のご来場を賜りました。

当センター・クリニックは、全国に広く門戸を開いた研修施設として、次世代を担う歯科医師の臨床研究機関及び、生涯研修機関としての役割を担うと共に、医科・歯科診療部門についても更なる充実を図り、医科歯科連携を特徴とした施設として

地域医療に貢献すべくスタッフ一同精進してまいります。これからもご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



教学部だより

歯学部

部活動

昨年末より新型コロナウイルス感染拡大防止に努めつつ、各部活動を再開しました。大会も始まり、学生生活に活気が戻ってきました。

○アーチェリー部

2022 年秋季関東歯科学学生洋弓大会

11月3日(木) 富岡総合公園アーチェリー場

男子個人戦 1位 4年 中本陸海

男子新人戦 1位 3年 倉田紘志 / 3位 1年 鳥聡太郎

女子新人戦 3位 3年 中川帆海

団体戦 2位

○サッカー部

2022 年度関東医歯薬獣大学サッカー秋季リーグ大会

11月6日(日) 神栖市矢田部サッカー場

○硬式野球部

2022 年度歯学部硬式野球秋季リーグ大会

10月23日(日)・30日(日) 本学馬堀グラウンド

11月13日(日) 3位決定戦 3位 上谷総合公園野球場

○ハンドボール部

2022 年度関東医歯薬獣系大学ハンドボール秋季大会

11月5日(土)・13日(日) 本学体育館

○バスケットボール部

2022 年度関東学生歯科バスケットボール大会

11月13日(日)・20日(日) 日本歯科大学体育館

○軽音部・ポップス部合同チーム

2022 年よこすかコーストパフォーマンス

11月20日(日) よこすか海岸通り

音楽サークル「NO LOOK」出演



学食キャッシュレス券売機設置

2022 年 5 月に 6 号館 1 階の学食「BONO 横須賀」にキャッシュレス対応の食券機が 2 台設置されました。食券機からの情報がオンラインで調理場に伝えられるため、オーダーした商品の提供が以前より早くなりました。学生だけでなく、最近では現金を持たない教職員も増えてきたので、その様な方にも好評です。今回の食券機の導入には学生会から援助をいただきましたので、各食券機に記念プレートを貼らせていただきました。学食ご利用の際には是非ご覧ください。



短期大学部

2022 年度 戴帽式

2022 年 9 月 3 日(土) 戴帽式が挙行されました。本年度も感染予防のため、規模を縮小、短時間で安全を考慮して開催しました。臨床実習開始に先立ち、歯科衛生学科 2 年生・看護学科 1 年生が戴帽の儀を行い、医療従事者としての自覚と責任をもち、知識・技術の向上に努め初心を忘れず、希望を持って臨床実習に取り組むことを誓いました。



2022 年度 生涯学習セミナー実施

2022 年 10 月 27 日(木) に歯学部副学長の槻木恵一教授による「お口 カラカラは、万病のもと！ー口腔機能の維持向上は唾液のケアからー」というテーマで、生涯学習セミナーを 3 年ぶりに実施いたしました。いまだ新型コロナウイルスが終息していないため、ZOOM によるオンライン講義でしたが 67 名の応募がありました。マスク生活や高齢によるお口の渇きで悩んでいる方など、お口のトラブル対策と新型コロナウイルスに負けない口の免疫力の向上を目指した唾液ケアの紹介をしていただきました。参加者からは「口腔ケアが如何に大切で全身の健康と直結しているかということがよく分かった」「舌の掃除など今後の生活に取り入れていきたい」「口の衰えや唾液減少を見過ごしてはいけないということが、もっと世の中に広まれば良いと思った」などのご意見をいただきました。

今後も参加者のニーズに応えられるセミナーの開催を検討していきます。

大学院だより

2022年7月に神奈川歯科大学大学院歯学研究科は、横須賀地域研究機関等連絡協議会に入会しました。横須賀地域研究機関等連絡協議会とは、「横須賀地域の研究所機関等の協力連携を促進し、各機関の円滑な運営に資するとともに、その環境の改善を図る」ことを目的とした会で、1) 会員相互間の連絡連携・親睦に関すること、2) 研究機関等の環境整備に関すること、3) 研究機関等に係る共通の問題に関すること、4) 研究機関等の普及広報に関すること、5) その他、会の目的を達成するために必要な事項について連絡協議するとともに、必要な活動を行うものです。

連絡協議会参加組織は、会長を務める『国立研究開発法人海洋研究開発機構』、副会長を務める『日本エア・リキード合同会社イノベーションキャンパス東京』、監事を務める『株式会社グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン』及び『防衛大学校』、理事を務める『日本電信電話株式会社 横須賀研究開発センター』『住友重機械工業株式会社 技術研究所』『一般財団法人電力中央研究所』『矢崎総業株式会社 技術研究所』『東芝ライテック株式会社』『日産自動車株式会社 総合研究所』『株式会社日産アーク』『株式会社NTTドコモ』及び本学大学院歯学研究科、特別会員の『国土交通省国土技術政策総合研究所』『国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所』『独立行政法人国立特別支援教育総合研究所』『国立研究開発法人情報通信研究機構 ワイヤレスネット

ワーク総合研究センター』で、事務局は『横須賀商工会議所』になります。

連絡協議会入会后、初めて開催された令和4年度第2回研究フォーラム（2022年11月7日）に榎木恵一研究科長と高橋俊介副研究科長が参加しました。開催機関は『独立行政法人国立特別支援教育総合研究所』で、テーマは「障害のある子供たちが社会で豊かに暮らすために－研究機関や企業等の皆さんと共に－」、内容は「ICTをはじめとする技術革新がめざましい中、障害のある子どもたちの教育や生活環境が充実し、障害のある子どもたちが社会で活躍するため、当研究所が様々な研究機関や企業等の皆さんと共にできることを考える機会とする」もので、大変参考になる講義を拝聴し、視覚と聴覚の両方に障害のある盲ろうのお子さんの困難さやコミュニケーションの難しさを疑似体験しました。



神奈川歯科大学大学院歯学研究科ではブランド研究として、『神奈川歯科大学大学院附属唾液科学研究所』『大学院XR(Extended Reality)研究所』があります。今回のテーマである「障害のある子供たちが社会で豊かに暮らすために」、先駆的研究で「研究機関や企業等の皆さんと共に」貢献できると考えます。特にXRと歯科医療は今後大きな発展が見込まれる期待の分野です。神奈川歯科大学大学院歯学研究科で一緒に世界へ羽ばたいてみませんか？

図書館だより

デジタル古書のご紹介

図書館ホームページで本学所蔵の古書が一部ご覧いただけることをご存じでしょうか。

このたび、本学の前身である東京女子歯科医学専門学校の講義用資料「歯科病理学講義要綱」を新たに追加しました。これは、第42号（2022年1月1日発行）でご紹介した寄贈貴重書の中の1冊となります。

～故きを温ね新しきを知る～

新たな年の始まりに、ぜひ古い書物に触れてみてください。

<デジタル古書>

- ・解體新書
- ・Fasciculus medicinae
- ・歯科病理学講義要綱



<デジタル古書 URL >

<http://www.kdu.ac.jp/library/digital/digital.html>

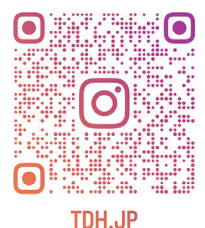


なお、上記サイトは2022年11月1日（火）から30日（水）まで開催された第24回図書館総合展において、神奈川県図書館協会のブース内で紹介されました。

TDH だより

Instagramにて学生生活を中心に情報発信中です！

フォローよろしくお祈いします♪



TDH JP

【2023年度 入学試験実施一覧】

歯学部

歯学部 定員：115名 男女		
試験区分	試験日	合格発表
一般1期	1月28日(土) 1月29日(日)	2月 3日(金)
共通テスト利用1期	1月28日(土) または 1月29日(日)	2月13日(月)
一般2期、共通テスト利用2期	2月12日(日)	2月17日(金)
卒業生推薦3期、特別、編入学3期	3月21日(火)※祝日	3月23日(木)
一般3期、共通テスト利用3期	3月 5日(日)	3月 8日(水)

※詳細はホームページをご覧ください
※卒業生推薦は、入学金を全額免除。

短期大学部

歯科衛生学科 定員：120名 男女		
試験区分	試験日	合格発表
学校推薦型選抜3期(指定校・公募)・社会人選抜5期	2月 1日(水)	2月 6日(月)
一般選抜・特待生選抜	2月16日(木)	2月22日(水)
総合型選抜4期・社会人選抜6期	2月24日(金)	2月28日(火)
総合型選抜5期・社会人選抜7期	3月16日(木)	3月17日(金)

看護学科 定員：80名 男女		
試験区分	試験日	合格発表
学校推薦型選抜3期(指定校・公募)・社会人選抜5期	2月 1日(水)	2月 6日(月)
一般選抜・特待生選抜	2月16日(木)	2月22日(水)
総合型選抜4期・社会人選抜6期	2月24日(金)	2月28日(火)
総合型選抜5期・社会人選抜7期	3月16日(木)	3月17日(金)

※詳細はホームページをご覧ください
※両学科共通：指定校推薦、社会人選抜は入学金を全額免除。
特待生は入学年次の学納金を全額免除。

大学院

歯学研究科 定員：18名 男女		
試験区分	試験日	合格発表
Ⅱ期 学内推薦選抜(神奈川歯科大卒) 一般選抜、社会人特別選抜、 特待生選抜、外国人留学生選抜	2023年 2月15日(水)	2023年 3月 1日(水) 午後2時 HP上

※詳細はホームページをご覧ください

【春のオープンキャンパス】

歯学部

日程	3/26(日) 13:00~17:00
内容	体験実習・特別講義・附属病院見学・資料館見学・個別相談

歯科医師体験実習	特別講義
小児期からのむし歯予防、一生使える歯を守ろう! 〔講師:木本茂成教授〕	高齢者、要介護者に対する歯科治療、どんな配慮が必要なの? 〔講師:森本佳成教授〕

短期大学部

日程	3/12(日) 13:00~16:00
内容	学科説明・体験授業または実習・施設見学・先輩と話そう!

動画で歯学を知ろう!



歯学は幅広く医療にかかわっていて、様々な研究があります!
歯学の魅力がたくさんつまつた dentarium へようこそ!



★ オンライン個別相談実施中

平日 9時~17時 ※土日祝日を除く
相談方法は3つの方法を選択できます。
ZOOMの場合、申込締切日は相談日の2日前です。
詳しいお申込み方法や実施内容はホームページをご覧ください。



歯学部入試日程

- 一般選抜**
 - 1期 2023年 1月28日(土)・29日(日) 出願期間 2023年 1月6日(金)~19日(木)
 - 2期 2023年 2月12日(日) 出願期間 2023年 1月20日(金)~2月 7日(火)
 - 3期 2023年 3月 5日(日) 出願期間 2023年 2月 8日(水)~2月28日(火)

卒業生推薦3期 2023年 3月21日(火) 出願期間 2023年 3月1日(水)~3月16日(木)

KDUサポート制度!

一般選抜1期受験者のうち
成績上位 1位~25位には
学費減免が適用されます!!

一般1期成績順位	対象者人数	減免額	初年次納入金	入学時	後期(10月)	6年間総額比較
1~3位	3名	395万	なし	なし	なし	2,305万
4~8位	5名	200万	195万	127.5万	67.5万	2,500万
9~25位	17名	100万	295万	177.5万	117.5万	2,600万
通常の入学	—	なし	395万	227.5万	167.5万	2,700万



神奈川歯科大学 歯学部 歯学科 入試広報係 ☎ 046-822-9580